

今年のアカデミー賞は誰の手に？

フォーラムではアカデミー賞有力作品が日々公開されます。お見逃しなく！



『スポットライト 世紀のスcoop』

▲マット・デイモン主演の火星サバイバル超大作『オデッセイ』（2月5日）。リドリー・スコット監督が久々に賞レースに参戦！
▲長編デビュー作にしてカンヌ映画祭グランプリ、ネメシユ・ラーズロー監督の『サウルの息子』（2月27日）は、ホロコーストの惨状と人間の尊厳を描きハンガリー映画として外国語映画賞の有力候補に。
▲『スラムドッグ\$ミリオネア』のダニー・ボイル監督が、『マイケル・ファスベンダー』演じるアップル創業者の知られざる姿を描いた『スティーブ・ジョブズ』（3月12日）。
▲50年代NYを舞台に二人の女性の恋愛を描いた、トッド・ヘインズ監督の『キャロル』（3月予定）は、カンヌで主演女優賞のルーニー・マラーと、ケイト・ブランシェットのエレガントな競演が見どころ。
▲ブラッド・ピット製作・出演でウォール街を出し抜いた4人の男を豪華俳優陣が演じた『マネー・ヒストリー』

▲昨年『博士と彼女のセオリー』で主演男優賞を受賞したエディ・レッドメインが、『レヴェナント：蘇えりし者』のトム・フーリー監督と組んで再度の難役に挑んだ『リリーのすべて』（4月23日）。
▲アカデミー賞に最も近いともいわれるトロント映画祭で観客賞を受賞した、『ルーム』（5月以降）。着実にキャリアを積んできたブリー・ラーソンが主演女優賞の本命に。
▲アカデミー賞授賞式は2月28日（現地時間）です。お楽しみに！

▲『スポットライト 世紀のスcoop』（4月2日）。
▲ポストン・グロブ紙の記者たちがカトリック教会のスキャンダルを暴く、トマス・マッカーシー監督の『スポットライト 世紀のスcoop』（4月予定）は、マイケル・キートンやマーク・ラファローらのアンサンブルが絶賛されて、作品賞の本命に急上昇中。
▲昨年『バードマン』でアカデミー賞を制したインヤリトウ監督は、『レヴェナント：蘇えりし者』（4月22日）で2年連続の受賞なるか？主演のデカプリオが悲願のオスカーを手にするのはできるのか？

▲アカデミー賞に最も近いともいわれるトロント映画祭で観客賞を受賞した、『ルーム』（5月以降）。着実にキャリアを積んできたブリー・ラーソンが主演女優賞の本命に。
▲アカデミー賞授賞式は2月28日（現地時間）です。お楽しみに！



© 2015 Twentieth Century Fox Film Corporation. All Rights Reserved

オデッセイ

火星での有人探査中に嵐に巻き込まれたクルーたち。行方不明となってしまったワトニーを死亡したと判断し、地球への帰還を余儀なくされる。しかし、ワトニーは奇跡的に死を免れ火星に取り残されていた。交信手段が閉ざされ、食糧、酸素、水が徐々に消耗していく絶望的環境の中、4年後に計画された探査ミッションまで生き延びようとありとあらゆる手段を尽くしていく。彼の生存を知ったNASAの仲間たちはわずかな可能性を信じ、前代未聞の救出プランを実行するが…。新人作家アンディ・ウィアーによるベストセラー小説を巨匠リドリー・スコットと主演マット・デイモンで贈るSF超大作。

監リドリー・スコット
出マット・デイモン/ジェシカ・チャステイン
2015/アメリカ/2h22



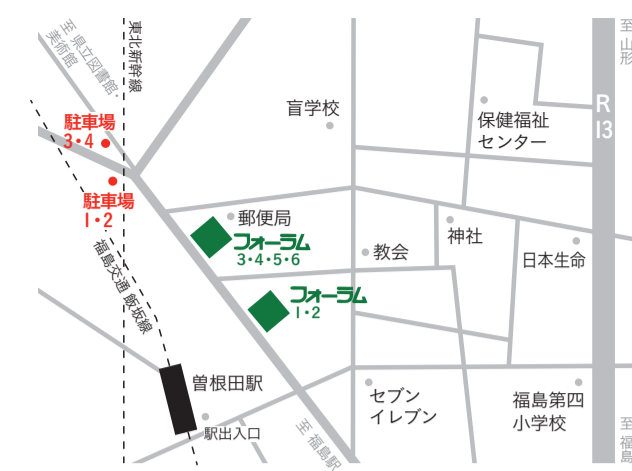
Photo: Steffan Hill © 2014 SUITE DISTRIBUTION LIMITED

フランス組曲

1940年、ドイツ占領下のフランス。出征した夫の帰りを待つリュシルの屋敷に、ドイツ軍中尉のブルーノが滞在することに。憎むべき敵国の将校のはずだったが、窮屈な田舎暮らししか知らなかったリュシルにとって、音楽への愛を共有できるブルーノはいつしか心の拠りどころとなっていく。アウシュヴィッツで命を落としたユダヤ人作家イレーヌ・ネミロフスキーが連行直前まで書き綴っていた遺稿の映画化。その深く鋭い洞察に基づいて描かれた過酷な状況下の人間模様を、ミシェル・ウィリアムズ、クリスティン・スコット・トーマスらの重厚な演技のアンサンブルが陰影豊かに再現する。

監ソウル・ティフ 出イレーヌ・ネミロフスキー
出ミシェル・ウィリアムズ/クリスティン・スコット・トーマス
2014/イギリス-フランス-ベルギー/1h47 PG12

劇場案内



上記駐車場をご利用のお客様 ※受付にてキーをお預かりしております。
※キーをお預かりしていない車両は駐車違反として対処させていただきますのでご注意ください。

フォーラム福島1・2 〒960-8051 福島市曾根田町7-8 TEL 024-533-1515
フォーラム福島3・4・5・6 〒960-8051 福島市曾根田町6-4 TEL 024-533-1717

諸般の事情により、FAXサービスは終了いたしました。上映時間のご確認は、劇場までお問い合わせください。

料金

一般	1,700円	学生	1,400円
中学生・小学生	1,000円	幼児(3歳以上)	900円

割引サービス 1,100円

- 1 ファーストデイ 毎月1日
- F フォーラムデイ 毎月15日
- 11 メンズデイ 毎週月曜
- 11 レディースデイ 毎週火曜
- 60 シニア割引 毎日 60歳以上
- 11 レイトショー 毎日 18時以降

おふたりで 2,200円

- 夫婦 夫婦50割引 毎日 どちらかが50歳以上
- 二人 ふたりデイ 毎週木曜

割引サービス 1,000円

- 高 高校生割引 毎日 ※要学生証
- 障 障がい者割引 障がい者手帳ご提示の方と付き添いの方1名様まで

割引サービス 1,300円

- モーニングショー 平日午前1回目

※3D作品は、当日料金+300円となります。(+3Dメガネ代)
※学生の方は、学生証をご提示ください。
※シニア割引・夫婦50割引をご利用の方は、身分証をご提示ください。
※夫婦50割引・ペアデイをご利用の方は、同一時間の同一作品をご鑑賞の場合に限らせていただきます。
※作品によっては特別料金の場合がございます。

さあ、今月は何を観よう？

フォーラム 2

マンスリーガイド

フォーラム福島

FEBRUARY 2016
no.340



フォーラム福島 (6スクリーン)
http://forum-movie.net/fukushima

1											2											3																			
30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
スター・ウォーズ フォースの覚醒																																									
人生の約束																																									
2/4(木) - 『オデッセイ』 3D前夜祭上映 5金 オデッセイ																																									
30土 残穢(ざんえ) - 住んではいけない部屋 -																																									
白鯨との闘い 20土 X-ミッション																																									
ザ・ウォーク 27土 ザ・ブリザード																																									
PERSONA3 THE MOVIE #4 Winter of Rebirth 5土 セーラー服と機関銃 -卒業-																																									
ブリッジ・オブ・スパイ 13土 ピンクとグレー 27土 女が眠る時																																									
杉原千畝 スギハラチウネ 13土 シネマ歌舞伎 喜撰/棒しばり 5土 禁じられた歌声																																									
母と暮せば 19金 SHERLOCK /シャーロック 忌まわしき花嫁																																									
シーズンズ 2万年の地球旅行 13土 Re:LIFE〜リライフ〜 20土 パリ3区の遺産相続人 27土 独裁者と小さな孫 5土 の・ようなもの・のようなもの																																									
クリード チャンプを継ぐ男 6土 ヴィオレット -ある作家の肖像- 13土 エージェント・ウルトラ 5土 コードギアス 亡国のアキト 最終章「愛シキモノタチへ」																																									
30土 アクトレス 女たちの舞台 6土 アメリカン・ドリーマー 理想の代償 20土 放浪の画家ピロスマニ 27土 俳優 亀岡拓次 5土 SAINT LAURENT サンローラン																																									
30土 1001グラム ハカリしれない愛のこと 6土 マイ・ファニー・レディ 13土 犬に名前をつける日 20土 フランス組曲 5土 (ペルイマンの黄金期)																																									
恋人たち 6土 大地を受け継ぐ 13土 わたしはマララ 5土 ア・フィルム・アバウト・コーヒー																																									
LIVE! LOVE! SING! 生きて愛して歌うこと 劇場版 6土 さようなら 13土 カプチーノはお熱いうちに 20土 あの頃エッフェル塔の下で 27土 サウルの息子																																									
13土 アンジェリカの微笑み 20土 ヒトラー 暗殺、13分の誤算																																									

※終了日はお問合せください。※上映作品・上映期間などが変更になる場合がございます。詳しくはホームページまたは劇場までお問合せください。
※県青少年育成条例により、18歳未満のお客様は、終了時間が22時を超える作品は保護者同伴であってもご鑑賞になれません。予めご了承ください。

2/13(土) - 26(金)



わたしはマララ

2014年にノーベル平和賞を史上最年少で受賞した17歳の少女マララ・ユスフザイに密着。タリバンに命を狙われても彼らを批判し続けたマララと友人は下校途中に銃撃され、頭に大怪我を負う。普通の少女がなぜ教育活動家としての道を歩むことになったのか、その真相を描きます。

監デイヴィス・グッゲンハイム 出マララ・ユスフザイ
2015/アメリカ/1h28

2/20(土) 13:30 - 16:00 上映後講演

福田雅章氏 DCI(子どもの権利条約)日本代表
「今、人権を考える」
共催: DCI福島ひまわりセクション
NPO法人シャローム

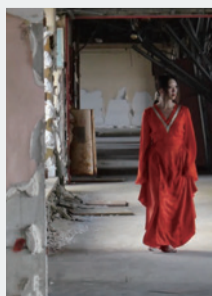
2/21(日) 14:00 - 16:30 入場無料

平成27年度文化庁地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト2015

「黒塚」上映会 & トークセッション

- 上映作品
『KUROZUKA 黒と朱』 主演: 平山素子、監督: 高明
『KUROZUKA 黒と光』 主演: 大野慶人、監督: 古田晃司

- トークセッション
モデレーター: 渡邊晃一(福島大学教授、美術) パネリスト:
懸田弘訓(福島県民俗芸能学会調査団 団長)、鈴木裕美子(福島大学教授、舞踊)、東雅夫(文芸評論家、「幽」編集顧問)、和合亮一(詩人) 司会: 川延安直(福島県立博物館 専門学芸員)



安達ヶ原の鬼婆伝説をテーマに、日本を代表する舞踏家の大野慶人氏、コンテンポラリー・ダンスの平山素子氏によるダンスの映像表現により、東北への眼差しを問いかける「黒塚」シリーズ。撮影地は二本松市観世寺、南相馬市、浪江町。監督は、南相馬市出身の高明氏と猪苗代町出身の古田晃司氏。福島への、東北への思いと問いが凝縮し、時空を超えた黒塚の世界をぜひ目撃してください。

3/5(土) - 11(金)



夏の遊び
Sommarlek
夏の夜は三たび微笑む
Sommarattens leende
第七の封印
Det sjunde inseglet
野いちご
Smultronstället
処女の泉
Jungfrukällan
冬の光
Nattvardsgästerna

当り券(1回券): 1,000円
前売券: 3回券 2,700円 6回券 4,800円

パート・学生アルバイト募集中!

【仕事内容】フロアスタッフ
コンセッション(売店)/受付
【勤務日数】週3~4日、土日祝も働ける方
【給与】パート: 時給780円
学生アルバイト: 時給750円

詳しい上映日程は
フォーラム福島の
ホームページで!